

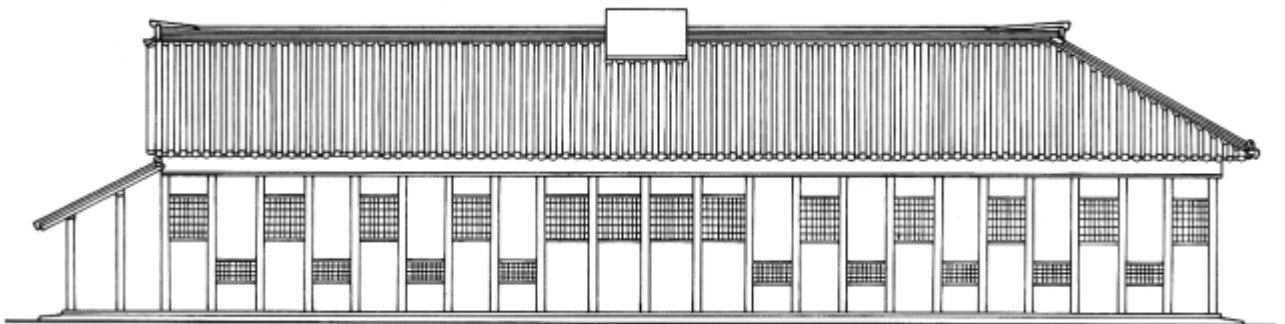
枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

年

報

令和3年度

2 0 2 1



目 次

1. 施設と組織	
(1) 施設の概要	1
(2) 展示施設	2
(3) 管理棟（体験工房）	2
(4) 体制	2
2. 事業報告	
(1) 展示	3
(2) 普及事業	7
3. 文化財等の調査・収集	
(1) 民俗文化財収集整備業務	10
(2) 民俗文化財の保全	11
4. 体験工房	
(1) 主催事業	12
(2) 施設利用	15
5. 施設利用・管理	
(1) 資料館利用	16
(2) 資料館管理	16

1. 施設と組織

(1) 施設の概要

枚方上之町に所在した田中家は古くから鋳物業に携わり、江戸時代には、全国の鋳物師の大多数を統括していた真継家から独占的営業権を許され、河内国惣官鋳物師として河内の鋳物師を統率して、梵鐘、鍋、釜などを鋳造していました。

枚方市は、同家からその鋳物工場と住居の寄付を受け、昭和 49 年から 57 年にかけて現在地に移築復元し、これを機に、田中家の鋳造業の歴史的な位置づけを目的として、鋳造に関する資料を収集し、地域の民俗文化財を合わせて、枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館として整備し、昭和 59 年 10 月に開館しました。

平成 20 年には展示パネルの改修や、鋳造をはじめ工芸や美術の創作活動が体験できる体験工房の整備を実施。平成 28 年 10 月から実施した耐震・改修工事にあわせて鋳物の歴史を伝える展示コーナーをリニューアルし、平成 29 年 10 月に再オープンしました。

歴史的・民俗的視点を切口に鋳造技術を紹介する施設は全国的に見て貴重であり、枚方市民や近隣の人々をはじめ、研究者、鋳造業者など全国から多くの見学者を集め、開館からの入場者数は、336,899 人(令和 4 年 3 月末)となりました。

施設の概要

名称	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
所在地	枚方市藤阪天神町 5 番 1 号 (JR 学研都市線藤阪駅徒歩 7 分、京阪バス藤阪徒歩 5 分)
施設内容	① 開館 昭和 59 年 10 月 3 日 ② 敷地面積 8,114.67 m ² ③ 建築面積 791.26 m ² ④ 延床面積 1,174.01 m ² ⑤ 建築構造・主な施設内容(構成施設の内容) ・工場(木造平屋) 展示場 ・主屋(木造平屋) 部屋 4 室、土間等 ・管理棟(鉄骨 2 階) 1 階 収蔵庫、体験工房等 2 階 事務室、収蔵庫、研究室等

旧田中家鋳物民俗資料館のあゆみ

昭和 48 年 3 月 30 日	田中家住宅鋳物工場が大阪府有形文化財に指定される
昭和 48 年 4 月 7 日	枚方上之町田中宇之松氏から鋳物工場の寄贈を受ける
昭和 49 年から 52 年 3 月	鋳物工場を藤阪天神町に移築・復原する
昭和 50 年 8 月 9 日	枚方上之町田中宇之松氏から主屋の寄贈を受ける

昭和 50 年 8 月 27 日	田中家住宅主屋が大阪府有形文化財に指定される
昭和 54 年から 57 年 3 月	主屋を藤阪天神町に移築・復原する
昭和 59 年 10 月	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館開館。1 月から 3 月は休館。
平成 7 年 4 月	通年開館を実施。
平成 18 年 4 月から 21 年 3 月	指定管理者制度を導入。公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 20 年 7 月	体験工房開設及び工場展示パネルリニューアル
平成 21 年 4 月から 26 年 3 月	公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 26 年 4 月	耐震工事に向けて管理運営を直営で実施
平成 28 年 3 月	入館者数 30 万人を達成
平成 28 年 10 月から 29 年 10 月	耐震・改修工事のため展示施設部分は休館し、体験工房のみ開館する。耐震工事にあわせて工場常設展示を大幅リニューアル、復元竪穴式住居の屋根葺替を実施。
平成 29 年 10 月 3 日	リニューアルオープン

(2) 展示施設

枚方市内で近世以前から鋳物業を営んできた、田中家から寄贈された鋳物工場・主屋を枚方市が移築復原し、昭和 59 年から展示施設として公開・活用

- ・大阪府指定有形文化財 田中家鋳物工場
- ・大阪府指定有形文化財 田中家主屋 ＊指定ではともに「住宅」と表記
- ・田口山遺跡で検出された遺構を基にした弥生時代の復元竪穴住居
- ・長尾西遺跡から移設・保存した竪穴住居跡

(3) 管理棟（体験工房）

当館は鋳物の歴史資料館であることから、平成 20 年度に管理棟内に、ものづくりの体験ができる体験工房を開設し、鋳造、七宝、彫金等の主催講座を開催しているほか、講座参加者を中心に結成したサークルが体験工房を利用して、美術・工芸などの創作活動を行っている。

(4) 体制

当館は枚方市観光にぎわい部文化財課所管の施設として運営し、館長・係長が文化財課と兼務、学芸員以下が資料館の日常的な管理・運営を行っている。

観光にぎわい部長—次長—文化財課長—課長代理兼館長—係長—	学芸員（常勤）	1 名
	学芸員（週 4 日）	1 名
	庶務担当（週 4 日）	2 名
	歴史資料整理員（延 36 日）	1 名
	資料館等業務補助員	

2. 事業報告

(1) 展示

①常設展

ア. 工場

枚方の鋳物師田中家旧蔵の鋳造道具や田中家の歴史、現代の枚方で製造されている鋳物製品を展示。

メンテナンスは、以下のとおり実施。

・映像モニター

画像が映らなくなったため、モニターを修繕。

イ. 主屋

枚方市域の民俗文化財を展示。露出展示のため、比較的傷みや劣化に耐える民俗資料で、「枚方のむかしの生活」として展示。小学校の地域学習や歴史学習などに活用されることが多く、子ども向けのワークシートを作成し、見学の便を図った。

ウ. 復元竪穴住居

メンテナンスとして、燻蒸作業を実施。

②企画展

願いよかなえ！

展示期間：令和3年4月24日～9月23日

（4月27日～6月20日 臨時休館）

土間トーク 7月4日

学芸員こぼれ話 6月27日

内 容：端午の節句ののぼりや、屋根の上の鍾馗さんなど、人々の願いがこめられた民具を紹介。

展示資料：四つ乳草鞋、鬼瓦 鍾馗（2点）、鬼瓦 立浪、鬼瓦 大黒、鬼瓦 恵比寿、ひな人形、ひな飾用屏風、ひな飾用長持、ひな飾用蝶足膳、花火の筒、布袋土人形、袷長着、爪掛けと脚絆、箱入柄鏡、幟



展示風景



伝えるどうぐ

展示期間：令和3年10月16日～令和4年1月10日

土間トーク 10月30日、11月23日

学芸員こぼれ話 11月14日

内 容：看板や引札など、情報を伝えるために使われた民具を展示。

展示資料：半鐘、ラジオ、看板、大工鑑札、行商鑑札、版木、印、
団扇、硯箱、掛硯、謄写版、引札、書状(パネル展示)



展示風景



ひらかた☆わくわく展

展示期間：令和4年1月22日～4月10日

土間トーク 1月30日、4月2日

学芸員こぼれ話 3月5日

内 容：鋳物などのものづくりや田んぼ、食事などに使われた型や
枠を展示。

展示資料：鋳型、埋型、生型用原型、煉瓦用枠型、千石通し、田植
枠、茶篩、版木、襦袢（紅板締め）、鮎型、よもぎ団子の
押型、菓子木型（落雁・ハクセンコウ）、羊羹舟



展示風景



③庭園「河内木綿栽培展示」

資料館で常設展示している機・実繰・紡車と関連づけた説明ができるように、「昔の暮らし」学習に有用な綿を初夏から秋にかけて栽培。

④館外展示

ア HIRATAKARA 展（枚方市立総合文化芸術センター アートギャラリー）

展示期間：令和3年9月29日～10月4日

総合文化芸術センターのオープンにあたり、文化財課と指定管理者の共催で開催したHIRATAKARA 展において、「水辺のまち 水辺の暮らし」のコーナーで民具展示を実施。

展示風景



イ 枚方宿まちかど歴史展示

展示期間：令和3年11月19日～12月19日

枚方宿の複数の店舗で文化財の展示を行い、歴史や文化をより広く知ってもらうとともに、人の流れを創出し地域の活性化を図り、また、枚方宿の歴史についての理解を深めていく目的で、枚方宿まちづくり協議会、枚方文化観光協会（鍵屋資料館）、枚方市（文化財課）の3者共催の展示に民具3点を展示した。

展示風景



⑤アンケートの実施

入館者にアンケート調査（任意記入）を実施し、総数 51 枚の回答を得た。職員の対応は「よかった」が約 85%、展示の内容はいずれも「わかりやすい」が 80～90%以上を占めた。

令和3年度(3年4月～4年3月)アンケート集計

総回答数

69 枚（重複・未回答あり）

1.年齢

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
人数	42	3	1	1	8	11	6	0	72
率	58.3%	4.2%	1.4%	1.4%	11.1%	15.3%	8.3%	0.0%	100.0%

3.お住まい

	枚方市内	大阪府内	大阪府外	合計
人数	49	10	3	62
率	79.0%	16.1%	4.8%	100.0%

4.誰と一緒に来られましたか

	家族	友人	団体見学	ひとり	その他	合計
人数	19	35	0	16	0	70
率	27.1%	50.0%	0.0%	22.9%	0.0%	100.0%

5.資料館を何で知られましたか

	広報『ひらかた』	ホームページ	人からきいて	通りがかり	ポスター	チラシ	その他	合計
人数	4	5	14	19	0	1	26	69
率	5.8%	7.2%	20.3%	27.5%	0.0%	1.4%	37.7%	100.0%

6.こちらまでの交通手段は何でしたか

	電車	バス	タクシー	自転車	バイク	自家用車	徒歩	合計
人数	2	4	0	30	3	12	22	73
率	2.7%	5.5%	0.0%	41.1%	4.1%	16.4%	30.1%	100.0%

7.職員の対応は適切でしたか

	よかった	ふつう	よくない	合計
人数	54	9	0	63
率	85.7%	14.3%	0.0%	100.0%

8-1.展示内容はいかがでしたか(工場)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	61	6	0	67
率	91.0%	9.0%	0.0%	100.0%

8-2.展示内容はいかがでしたか(主屋)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	54	12	0	66
(%)	81.8%	18.2%	0.0%	100.0%

(2) 普及事業

① 寺子屋講座

館内事業として、寺子屋講座と題した各種催しや企画展関連行事などを実施。

講座一覧

講座名	開催日	参加者数 (付添含む・ 延べ人数)
枚方鋳物師田中家の古文書をよむ 入門編 (全4回) 中止	5月21日～6月11日 各金曜日	
ごぞんじですか、鋳物のこと	7月18日(日)	4人
とべとベタイガー ずぼんぼづくり	8月7・8・9日(土～月・祝)	49人
布ぞうり講習会	8月25日(水)	5人
三之宮踊歌をよむ(全4回)	9月17・24日、10月1・8日 各金曜日	24人
竹かご講習会	11月26日(木)	11人
わらに親しむ～しめ縄づくり～	12月25日(土)	5人
とら年タイガー ずぼんぼづくり	1月5日(水)	11人
布ぞうり講習会	2月25日(金)	1人
ビデオ上映会 ひらかた今昔	3月27日(日)	23人
合計	開催日数 14日	115人

実施風景



7月18日
ごぞんじですか、鋳物のこと



8月7日
とべとベタイガー！ずぼんぼづくり



8月25日
布ぞうり講習会



9月17日
②見学
三之宮踊歌をよむ



11月26日
竹かご講習会



3月27日
ビデオ上映会 ひらかた今昔

ア 小学校への対応

(体験学習)

伝統的な稲の脱穀の体験を通して、日本文化の根底となる稲作並びにワラという素材を学ぶ機会とした。

稲扱き体験は、千歯扱きを用いて児童が行い、教員による足踏脱穀機の実演を見学した。粃とワラクズなどのゴミを選別するための風選は、箕と唐箕を用いた職員の実演を見学した。また、脱穀したワラを用いた縄織体験も実施した。

脱穀体験

実施日	学校名	学年	人数（引率者数）
11月 12日	藤阪小学校	5年生	104 人（ 3 人）
合計	学校数1校		参加者数107人

(出前講座)

出前授業は地域学習や総合的学習（小学3年生）、歴史学習（小学6年生・中学校1年生）などの学校教育との連携を図るとともに、資料館PRの一環として企画。以下のプログラムを用意し、教員の希望に応じて実施する形態で、今年度は下記小学校で開催した。

- (a)「綿から布へ」 綿の実から糸を紡ぎ小さな布を織る。
- ・綿の話と糸紡ぎ〔45分〕（綿栽培などについての話と綿から糸を紡ぐ作業の体験）
 - ・簡単はたおり体験〔45分～90分〕（厚紙で作ったハタで、しおりかコースターを織る）
- (b)「古いもの調べ」 民具を使って、枚方の昔の暮らしを説明する。
- ・『わたしたちのまち枚方』『昔のくらし』の解説
 - ・釜・飯ふご・箱膳・洗濯板などふるい道具を持参
- (c)「糸車実演」 小学1年生の国語教科書「たぬきの糸車」にも登場する糸車（紡車）の実演と、材料の木綿から手で糸を紡ぐ体験
- (d)「枚方の鋳物づくり」

出前授業

日時	学校名	学年	クラス	児童数	講座内容
10月 6日 2～4限	船橋小学校	3年生	1～3組	98人	枚方の鋳物づくりと昔のくらし
11月 25日 2～4限	山之上小学校	3年生	1～3組	83人	枚方の鋳物づくりと昔のくらし
1月 18日 3限	磯島小学校	3年生	1～3組	83人	古いもの調べ
1月 28日 3限	平野小学校	3年生	1～3組	86人	古いもの調べ
2月 2日 3限	香陽小学校	3年生	1～3組	77人	古いもの調べ
2月 4日 5～6限	田口山小学校	3年生	1～3組	78人	古いもの調べ
2月 8日 3～4限	牧野小学校	3年生	1～4組	106人	古いもの調べ
2月 10日 3～4限	樟葉小学校	3年生	1～4組	122人	古いもの調べ
2月 18日 3限	西長尾小学校	3年生	1～2組	52人	古いもの調べ
合計	学校数9校	学級数28	受講者数785人		

(社会見学)

小学校 3 年生の社会科単元「枚方市のようす」、「昔のくらし」の導入で、社会見学に資料館がよく活用される。理解することが難しくなった昔の生活を実感し、興味を抱くよう学芸員が展示説明を行い、書込式のワークシート「けんがくノート」も配布。

社会見学

実施日	学校名	学年	人数（引率者数）
10 月 8 日	枚方第二小学校	3 年生	81 人（ 5 人 ）
10 月 12 日	桜丘小学校	3 年生	85 人（ 6 人 ）
10 月 13 日	船橋小学校	3 年生	98 人（ 6 人 ）
10 月 19 日	交北小学校	3 年生	74 人（ 6 人 ）
10 月 28 日	中宮北小学校	3 年生	25 人（ 4 人 ）
10 月 28 日	高陵小学校	3 年生	37 人（ 4 人 ）
11 月 4 日	小倉小学校	3 年生	82 人（ 7 人 ）
11 月 5 日	山田小学校	3 年生	29 人（ 3 人 ）
11 月 18 日	開成小学校	3 年生	74 人（ 6 人 ）
11 月 19 日	氷室小学校	3 年生	44 人（ 5 人 ）
11 月 25 日	枚方小学校	3 年生	133 人（ 7 人 ）
11 月 26 日	山之上小学校	3 年生	83 人（ 5 人 ）
合計	学校数 12 校		参加人数 909 人

下見対応 12 校

イ 博物館実習

8 月 18 日～23 日旧田中家鋳物民俗資料館及び鍵屋資料館で 6 名を受け入れた。

参加者は、京都芸術大学・神戸女子大学・佛教大学・立教大学（各 1 名）・龍谷大学（2 名）。

うち、当館では 8 月 18 日～20 日の 3 日間を担当。

- 18 日 オリエンテーション、展示解説、収蔵庫見学
- 19 日 二酸化炭素による殺虫作業
収蔵品の引札の調書作成
- 20 日 展示替補助



ウ その他

①小学校 3 年生のデジタル副読本の撮影で、学芸員が資料解説を行った。

②関西文化の日、関西文化の日プラス

令和 3 年 11 月 1 日～30 日に実施された関西文化の日及び令和 4 年 1 月 5 日～31 日に実施された関西文化の日プラスに参加した。

③関西考古学の日

例年 7 月中旬から 11 月 30 日まで日実施されるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

3. 文化財等の調査・収集

(1) 民俗文化財収集整備業務

①民俗文化財の収集・調査・整備

民俗文化財の収集活動については、資料の状態やその学術的価値、収蔵庫の状況によって判断するため、調査の上で寄贈依頼に対応している。調査では、有形資料の現況確認の他、使用や製作技術といった無形民俗の聞きとりを行っている。

有形民俗文化財収集一覧

実施日	寄贈者	点数	資料
11月25日	田口（個人）	1点	下駄
3月31日	枚方文化観光協会	4点	菊人形の胴殻、菊人形の菊の玉見本

民俗文化財調査一覧

実施日	調査地	資料
4月30日	藤阪元町	唐箕（寄贈の打診があり調査）
6月8日	杉	唐箕（寄贈の打診があり調査）
8月31日	高田	統制陶器の皿（質問があり調査）
10月19日	南楠葉	唐箕（寄贈の打診があり調査）
1月25日	南楠葉	唐箕（寄贈の打診があり調査）
2月10日	南楠葉	弾薬箱、筵、足踏脱穀機、馬鍬、鋤、長火鉢、桶等（寄贈の打診があり調査）
2月16日	招提元町	桶製作道具（寄贈の打診があり調査）

②資料調査

菊人形資料調査

枚方市民菊人形の会が所蔵している故武河重仁氏旧蔵の下絵や参考資料などを調査。

田中家所蔵古文書の調査

枚方鋳物師であった田中家文書の目録作成を継続して実施。

③民俗調査等

実施日	調査地	概要
8月6日	山之上	常称寺で改修前の鐘楼にあった瓦、半鐘の調査
10月22日 11月30日	藤阪元町	交野節聞き取り調査（大阪府に同行）
12月8日		交野節聞き取り調査（大阪府に同行）

12月17日		交野節聞き取り調査（大阪府に同行）
12月9日 12月15日	宮之阪	祭礼その他の古写真についての聞き取り調査
12月17日 1月1日	田口	カンジョウ縄の確認調査・聞き取り調査を実施
2月28日	北中振	和菓子屋（遠州屋）で、郷土食よもぎ団子（出口団子）についての聞き取り調査

(2) 民俗文化財の保全

クリーニング

	資料名	受入番号	資料名	受入番号	資料名	受入番号
4月	はこせこ	1-0861	煙草入	0-2757	弁当箱	0-2732
	はこせこ	1-0862	箸	1-0901	小田原提灯	0-2549
	矢立	0-3249	草鞋	0-0526	菅笠	1-0276
	矢立	0-3250	草鞋かけ	1-1249	柳行李	1-1723
9月	四つ乳草鞋	0-0526	ひな人形	0-3368	布袋土人形	0-3443
	鬼瓦 鍾馗	0-1609	ひな飾用屏風	0-3369	袷長着	0-3454
	鬼瓦 鍾馗	0-1610	ひな飾用長持	0-3370	爪掛け・脚絆	1-1257
	鬼瓦 立浪	0-2052	ひな飾用蝶足膳	0-3371	箱入柄鏡	1-0699
	鬼瓦 大黒	0-3238	花火の筒	0-3403	幟	1-1247
	鬼瓦 恵比寿	0-3239				
10月	草鞋	0-0526	草鞋かけ	1-1249	脚絆	1-1257
	菅笠	0-2555	股引	1-1267	着物	1-1156
	弁当箱	0-2732	柳行李	0-1752	風呂敷	1-1185
	煙草入れ	0-2757	矢立	0-3249	矢立	0-3250
	箸	1-0901	はこせこ	1-0862	はこせこ	1-0861
	財布	1-0891	財布	1-0906		
	もんどり	0-0139	もんどり	0-2408	もんどり	0-0523
	鰻搔	0-3129	かぶせ	0-0010	かぶせ	0-3481
	雑魚取籠	0-2027	びく	0-1173	雑魚取網	0-0007
	やす	0-2962	水車	0-0104		
12月	矢立	0-3250	滑車	1-1063	櫓こたつ	0-1022
1月	ラジオ	0-1040	膳写版	0-2395	印	2-0110
	硯箱	2-0049	大工鑑札	0-1443	看板	0-0057
	掛硯	0-2694	行商鑑札	0-3260	版木	0-0090
	硯	0-2565				

4. 体験工房

(1) 主催事業

①体験工房講座

種別	講座名	開催日	対象	参加人数
鑄造講座	錫のぐい呑みづくり	7月24日	一般	6人
	親子で作る世界に一つだけのオリジナルメダル	8月21日	小中学生	9人
	錫のぐい呑みづくり	9月11日	一般	6人
	錫のぐい呑みづくり	10月23日	一般	6人
	親子で作るクリスマスのきらきらメダル	12月18日	小学生	10人
	錫のぐい呑みづくり	2月12日	一般	6人
	春休み子ども鑄造講座	3月29日		10人
七宝講座	アクセサリを作ろう	7月15日	一般	10人
	子ども七宝体験	8月20日	小学生	12人
	銅板から創る七宝焼のアクセサリ	9月16日	一般	8人
	アクセサリを作ろう	10月13日	一般	12人
	クリスマス飾りを作ろう	11月25日	一般	12人
	えとの正月飾り	12月16日	一般	11人
	えとの正月飾り	1月20日	一般	12人
	おひなさまのミニ額	2月18日	一般	12人
彫金講座	アルミ板で作るシンプルな菓子皿	6月26日	一般	8人
	シルバーリング作り	9月4日	一般	12人
	心くすぐるおしゃれなスプーン	9月25日	一般	8人
	シルバーリング作り	10月16日	一般	12人
	心くすぐるおしゃれなスプーン	1月22日	一般	9人
	使える！アルミのお皿	1月29日	一般	4人
	シルバーリング作り	3月20日	一般	10人
バーナーワーク講座	はじめてのとんぼ玉作り(午前・午後)	6月24日	一般	午前 3人
				午後 8人
	はじめてのとんぼ玉作り(午前・午後)	10月21日	一般	午前 5人
				午後 10人
	連続講座 ペンダントトップやとんぼ玉作り(午前・午後 全3回)	2月17日～3月3日	一般	午前 3人 午後 6人
ステンドグラス講座	キラキラ光るフットランプ(午前・午後)	6月22日	一般	午前 9人
				午後 3人
	キラキラ光るフットランプ(午前・午後)	11月30日	一般	午前 8人
				午後 4人

実施風景

【鑄造講座】



7月24日
錫のぐい呑み作り



8月21日
世界に一つだけのオリジナルメダル



9月11日
錫のぐい呑み作り



10月23日
錫のぐい呑み作り



2月12日
錫のぐい呑み作り



3月29日
春休み子ども鑄造体験

【七宝講座】



7月15日
アクセサリーを作ろう



8月20日
子ども七宝体験



9月16日
銅板から創る七宝焼きのアクセサリー



10月13日
アクセサリーを作ろう



11月25日
クリスマス飾りを作ろう



1月20日
えとの正月飾りを作ろう



2月18日
おひなさまのミニ額作り

【彫金講座】



6月26日
アルミ板で作る菓子皿



9月4日
シルバーリング作り



9月25日
こころくすぐるおしゃれなスプーン



1月29日
使える！アルミのお皿

【バーナーワーク講座】



6月24日
はじめてのとんぼ玉作り

【ステンドグラス講座】



6月22日
キラキラ光るフットランプ

(2) 施設利用

- ・一般利用の貸出では、団体登録・予約の受け付け、インターネット端末での予約管理を実施
- ・市民の施設見学や利用に関する問い合わせに適宜対応

令和3年度 体験工房利用内訳

月	公用等利用							一般利用			空き		利用人数		
	コマ数	準備	講座	文化財	資料館	比率	利用割合	コマ数	比率	利用割合	コマ数	比率	大人	子ども	合計
4月	1	0	0	1	0	2%	20%	4	9%	80%	39	89%	25	1	26
5月	0	0	0	0	0	0%	0%	0	0%		0	0%	0	0	0
6月	10	1	6	0	3	63%	91%	1	6%	9%	5	31%	62	0	62
7月	6	2	3	0	1	11%	50%	6	11%	50%	42	78%	67	0	67
8月	17	2	10	0	5	33%	94%	1	2%	6%	34	65%	65	57	122
9月	12	3	7	0	2	23%	71%	5	10%	29%	35	67%	115	2	117
10月	12	3	7	0	2	22%	71%	5	9%	29%	37	69%	118	1	119
11月	11	3	3	2	3	22%	61%	7	14%	39%	32	64%	89	2	91
12月	7	1	3	2	1	15%	47%	8	17%	53%	33	69%	59	9	68
1月	12	1	5	3	3	26%	63%	7	15%	37%	27	59%	86	7	93
2月	12	0	9	3	0	25%	92%	1	2%	8%	35	73%	57	0	57
3月	17	1	5	9	2	31%	74%	6	11%	26%	31	57%	120	17	137
合計	117	17	58	20	22	23%	70%	51	10%	30%	350	68%	863	96	959

5. 施設利用・管理

(1) 資料館利用

①入館者数

令和3年度 入館者数

月	開館日数	個人		団体			体験工房				合計人数
		大人	子ども	団体数	大人	子ども	利用コマ数	利用率	大人	子ども	
4月	22	134	46	2	12	0	5	11%	25	1	218
5月	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0
6月	8	66	14	0	0	0	11	69%	62	0	142
7月	27	102	23	0	0	0	12	22%	67	0	192
8月	26	121	46	0	0	0	18	35%	65	57	289
9月	26	136	38	0	0	0	17	33%	115	2	291
10月	27	150	54	6	43	386	17	31%	118	1	752
11月	25	186	68	9	68	554	18	36%	89	2	967
12月	24	110	45	1	29	0	15	31%	59	9	252
1月	23	140	67	0	0	0	19	41%	86	7	300
2月	24	191	90	1	5	8	13	27%	57	0	351
3月	27	174	74	0	73	1	23	43%	120	17	459
合計	259	1510	565	19	230	949	168	32%	863	96	4213

*新型コロナウイルスの影響により、4月26日～6月20日は臨時休館

*開館（昭和59年）からの累積入館者数 337,848人（令和4年3月末現在）

(2) 資料館管理

①委託による実施

- ・管理棟の玄関・通用口・体験工房出入口自動ドアの保守点検
- ・管理棟空調設備の保守点検
- ・庭園樹木・芝生の管理
- ・鋳物工場・主屋の虫害防除処理（主屋床下・中二階天井竹部・屋根裏竹部、工場外側木部）
- ・東側隣接斜面及び南側道路隣接地の除草
- ・消防設備点検
- ・電気施設の保守点検
- ・機械警備及び巡回警備
- ・管理棟トイレの日常清掃及び管理棟の定期清掃
- ・監視員による日常業務として館内を監視し、見学者の事故などを防止するとともに、館内や庭園の散水・除草などの日常的な清掃を実施
- ・体験工房から排出する塵芥の排出・処理
- ・体験工房の窯等設備点検

②職員による実施

- ・敷地内の雑木の枝払いを実施
- ・資料館施設及び施設内の設備・展示ケース・展示資料の補修・清掃、庭園の保守・管理な

どを適宜実施

- ・その他、火の始末・施錠など資料館施設に関わる一般管理業務を実施

③ 修繕

- ・主屋西側雨戸戸袋修繕
- ・工場風袋外側修繕
- ・工場すのこ板交換
- ・管理棟前の止水栓の交換

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館 年報

令和 4（2022）年 10 月 1 日

編集・発行 枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

〒573-0155 枚方市藤阪天神町 5 番 1 号

TEL（050）7105-8097 FAX（072）858-4665